

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校3年 / 本文文系・SEC	Subject Area / Class 教科 / 科目	数学科 / 数学演習2	Class hours 時間数	4時間 / 週
1学期 中間試験・期末試験 Term 1 Midterm & Final					
Name of Unit, Project 単元名	基本事項・典型問題の振り返り	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	該当する問題集		
Unit Description 単元の概要	センター試験を題材に、既習事項の振り返りを行う。				
Unit Standards 本単元の内容と評価規準				Others 備考	
知	A3 ・目的に応じた数学的な表現、処理することができる	B3 ・自分の考えを、数式や文章などの表記を活用して正しく簡潔に表現することができる	C3 ・自分の考えを他者に論理的に伝え、表現できる ・他者の考えを聞き、分析、評価することができる	<評価方法> 定期テスト60% 平常点40% ・提出物 ・単元テスト ・グループワークへの貢献など <ICT・Creation> プレゼンテーション	
	A2 ・文章を、式やグラフ、図形などで表現することができる	B2 ・状況に応じた推論の方法を正しく選択し、結論に至った経緯を論理的に説明できる ・融合問題、思考力問題への探求 ・複数の解法を考える	C2 ・具体的な事象に潜む数学的な関係や法則を一般化することができる		
	A1 ・基本的な計算法則を身につける ・定義、定理、公式にあてはめて解を導くことができる	B1 ・その問題に即した定理、公式を利用することができる ・証明技法を身につける	C1 ・具体的な事象に潜む数学的な関係や法則を発見する		
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking		

MITA International School Syllabus 2019

三田国際学園中学校・高等学校 2019年度 シラバス

Grade Level / Course 学年 / コース	高校3年 / 本文文系・SEC	Subject Area / Class 教科 / 科目	数学科 / 数学演習2	Class hours 時間数	4時間 / 週
----------------------------------	-----------------	---------------------------------	-------------	--------------------	---------

2学期 中間試験・期末試験 Term 2 Midterm & Final

Name of Unit, Project 単元名	センター試験対策	Textbooks / Materials 使用教科書 / 教材	該当する問題集
------------------------------	----------	-------------------------------------	---------

Unit Description 単元の概要	センター試験を自力で解けるようになる。 自らの弱点分野を選び、演習する。 頻出問題は何度も演習し、自分の解答を作れるようにする。
---------------------------	--

Unit Standards 本単元の内容と評価規準			Others 備考	
察	<p>A3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じた数学的な表現、処理することができる 	<p>B3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを、数式や文章などの表記を活用して正しく簡潔に表現することができる 	<p>C3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを他者に論理的に伝え、表現できる ・他者の考えを聞き、分析、評価することができる 	<p><評価方法></p> <p>定期テスト60%</p> <p>平常点40%</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出物 ・朝学 ・単元テスト ・グループワークへの貢献など <p><ICT・Creation></p> <p>プレゼンテーション</p>
好	<p>A2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を、式やグラフ、図形などで表現することができる 	<p>B2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じた推論の方法を正しく選択し、結論に至った経緯を論理的に説明できる ・融合問題、思考力問題への探求 ・複数の解法を考える 	<p>C2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事象に潜む数学的な関係や法則を一般化することができる 	
知	<p>A1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な計算法則を身につける ・定義、定理、公式にあてはめて解を導くことができる 	<p>B1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その問題に即した定理、公式を利用することができる ・証明技法を身につける 	<p>C1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事象に潜む数学的な関係や法則を発見する 	
	Recognition	Logical Thinking	Creative Thinking	